

「ロータリーの活動は職業奉仕が原点

親睦を密にして出席率を高めよう」

国際ロータリー第2640地区IM3組

ガバナー補佐 村田 昌之 (和歌山東ロータリークラブ)



堺北ロータリークラブの池田です。2007～08年度のガバナー補佐を拝命することとなり、それに先がけて本番前の昨年春頃から研修セミナーや地区協議会それに補佐会議など各種の会合に出席し勉強させて頂きました。いよいよ本番の7月を迎えましたが、先ず一番に考えたことは、今まで過ごしてきた20数年のロータリー会員としての経験を生かしながら、気軽な気持ちでお役目が果たせたらと云うことでした。

ガバナー補佐、すなわちガバナーの補佐役として5つのクラブを担当することとなり、順次各クラブの訪問を始めさせて頂きました。クラブ訪問では会長さん幹事さんと親しくお話しをさせて頂いたり、会員の皆さまとの会話を通していろいろなことを教えられました。又、クラブ協議会では、各委員長さんからの活動計画や活動状況などを拝聴したり、こちらから質問させて頂いたりしましたが、大いに勉強になりました。私自身が反省させられることが多々ありました。ともすれば忘れがちになっていた「奉仕の心」を取り戻す良い機会にもなりました。やがて迎えた「ガバナー公式訪問」では、補佐としてのクラブ訪問時よりずいぶんリラックスした気分でガバナーのお話を聴かせて頂きました。回を重ねるうちに、クラブの雰囲気伝わってくるのを感じました。各クラブとも、それぞれのアイディアでユニークなクラブ運営をしておられ、又、社会奉仕に国際奉仕にと、各クラブが特色を持った取り組みをしておられることに強い感銘を受けました。

次に、ガバナー補佐として大変であり、又、有益でもあったことは、7月下旬から9月下旬まで、ほとんど毎週土曜日「和歌山JAビル」において各委員長会議等が開催され、その会合に出席させて頂いたことです。「クラブ奉仕部門・職業奉仕部門・社会奉仕部門・国際奉仕部門」、それにそれぞれ奉仕部門のうち、社会奉仕委員会、広報委員会、財団委員会、世界社会奉仕委員会などなど10数回に亘り勉強させて頂きました。ガバナーはじめパストガバナーの皆さま、地区各委員長の皆さま、本当に有難うございました。

あと3ヶ月あまりとなりましたが、これからも皆さまとともにガバナーのスローガンである「ロータリーを楽しもう」・「地区大会を成功させよう」・「世界大会に参加しよう」のもと有意義な時間を過ごしたいと思っております。